

新潟地震 被害調査



川岸町県営アパート
一例を除いて、すべて
重い方へかたむいて
いる。

白山小学校プール
信濃川に接した位置に
あり、地盤の移動によ
り分断された。



同じ県営アパート
転倒した4号棟。



新潟交通株式会社
車庫
鉄骨屋根を支える
柱が、向う側に隣
接する鉄筋コンク
リート4階建の独
身寮と共通の基礎
上にあり、独身寮
の沈下に伴って沈
下した。

水産物揚所
伸縮継手の破壊状況。

東洋埠頭倉庫
岸壁に接する盛り土の
移動、沈下による破壊。





① 油の共振に伴う衝撃により、天井鏡板と側板との間が破れた例、ピョウ締め構造のため、ゆるんで漏油したあとが見える。



② タンクと配管との取付けに可撓管を使うと有効である。手前は沈下による食い違いを、後の二つは横の移動による破断を逃れている。



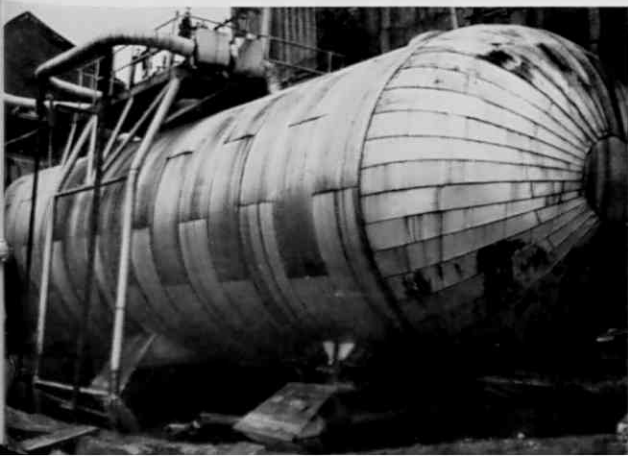
③ 基礎工事のかんたんな小型のタンク、塔槽類、圧縮機、ポンプは個別に動いて傾いた。

④ 建物に剛に連結されているものは被害が大きかった。これはクレーン・レーズの例。



⑤ 上端が橋で建物に結ばれていた。傾斜が先か、建物に引張られたものか不明。

⑥ 建物間を結ぶ通路に取り付けられた配管の被害は大きい(次ページ最初の図参照)。





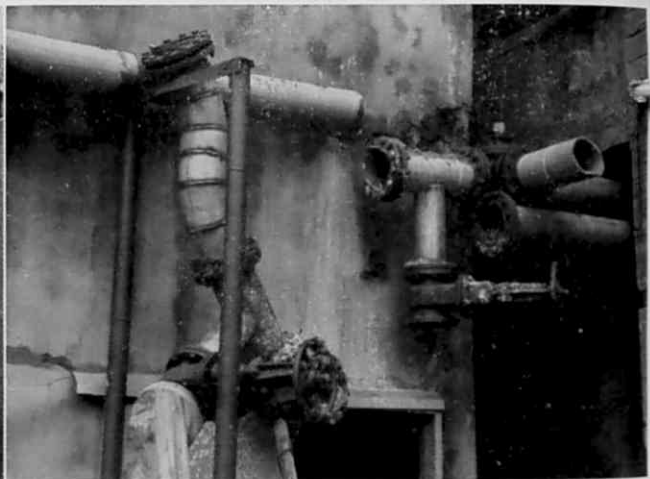
⇐
建物間を結ぶ配管であっても、十分柔で、しかも通路と切り放されていたものは前ページの場合と異なり異常はない。



⇨
屋外の配管であっても、建物が沈み、ピットが浮上したため、いちじるしい損傷をうけた。多くは弁、フランジなど根元から切れた。



⇨ 川の下をくぐるガス管は軸方向の力をうけ立ち上り、屈曲部の溶接箇所から切れた。



⇨ 塩化ビニル・パイプは使いやすい、よい材料であるが、直接に力がかからないように配管を支持すべきである。



⇨
建物の増設接続部は分離したり、食い違ったりすることがあるので両方を結ぶ配管、配線には注意しなければならない。

